

みゆきとママさん

松田みゆき

ママさん議員活動報告



第26号

2017年7月発行

＜松田みゆき事務所＞
〒816-0983 大野城市
月の浦 5-11-15
TEL : 092-577-0884
FAX : 092-577-0884
メール : mm@matsudamiyuki.com

- 【裏面もあります！】
- 市町村女性参画状況見える化マップとは
 - 弾道ミサイル対応訓練
 - 瓦田送水管布設工事

ふるさと納税とは
都道府県、市町村への「寄附」。
原則として自己負担額の2,000円を除いた全額が控除の対象となります。



全小中学校一斉緊急点検 他の吊物装置も追加点検実施へ

平成29年2月17日大野中学校体育館で部活動の際に電動吊下げ式バスケットゴール装置を作動させゴールを降ろそうとしたところ、昇降させるためのワイヤーが切れ、ゴールのボード面を固定している部品が落下した事故がありました。

幸いケガ人はありませんでした。2月20日に事故発生の装置と同形式の装置がある14校に対し装置使用停止と同時に緊急点検が実施されました。（実施期間2月20日～25日）

点検の結果、ワイヤーが相当な期間交換がなされていないものがあり、耐用年数や経年劣化の程度から判断し交換する必要があること、滑車が経年劣化が進んでいるものがあり交換を要することがわかりました。

今後の対策として①「小中学校遊具点検業務」の業務内容（点検項目・点検方法）の見直し②吊下げ式バスケットゴール装置の消耗品（ワイヤー等）の交換ルールの策定③吊下げ式バスケットゴール装置以外の「吊物」装置の点検が挙げられています。

6月の補正予算では小中学校の他の吊物装置点検費用（209万円）、電動吊下げ式バスケットゴール装置改修費用（906万円）が追加されました。



ふるさと納税分かれる明暗 返礼品制度

豪華な返礼品などで注目を集める「ふるさと納税」。多額の寄付を集める自治体がある一方で、寄付額より控除された税金が上回り、収入を減らす自治体も出てきています。ふるさと納税で寄付する人が住む自治体はその分税収が減ります。

全国の平成28年度ふるさと納税の受入額は約2844億円（前年比約1.7倍）福岡県のふるさと納税の受入額は95億2千万円で、自治体による寄付金獲得競争が過熱しており受入額に顕著に反映しています。

全国の平成28年度課税における控除額は約999億円（対前年度費約5.4倍）、適用者数約130万人（同約3倍）。福岡県の平成28年度課税における控除額は29億6千万円、適用者数は約4万2千人です。福岡県の控除額は東京都、神奈川県、大阪府、兵庫県に続き全国で5番目の金額でした。制度の広がりとともに都市部の自治体は厳しい現状も見受けられます

大野城市ではふるさと納税について新たに返礼品制度を実施するため5278万円、ふるさと納税（個人版）を基金に積み立てる予算として8800万円追加補正されました。現在ふるさと納税のインターネット申し込み専用サイトの開設を進めています。10月運用開始予定です。詳しくは市のホームページでご確認ください。

裏面につづきます

□市町村女性参画状況

見える化マップとは

内閣府が作成した全国の市町村別の女性の参画状況（公務員の管理職や市町村議会議員に占める女性の割合等）、男性公務員の育児休業取得率等についてサイトの地図上で確認することができます。公務員の管理職に占める女性の割合は全国平均13.8%福岡県平均12%大野城市では10.2%（平成28年4月現在）男性公務員の育児休業取得率は12.5%でした。女性の政治参画マップでは首長、議会の長、都道府県議会の女性議員の比率、市区町村議会の女性議員の比率が確認できます。福岡県議会における女性議員の比率は10.5%（全国平均9.8%）、大野城市議会は25%です。（全国平均12.8%）地方によっては女性が一人もいない議会があります。女性ゼロ議会をなくすため私も活動しています。



「内閣府 見える化マップ」で検索すると女性参画状況を確認できます。

□大野城市総合防災訓練

県下初 弾道ミサイル対応訓練

市と防災機関、団体及び地域住民が一体となって防災訓練を行い災害時の連携強化・防災技術の向上と市民の防災意識の高揚を図ることを目的に毎年防災訓練が行われています。今年は弾道ミサイル対応訓練も実施されました。国民保護ポータルサイトではサイレン音を聞くことができます。事前にどのような音声なのか確認することも大切です。

災害・避難伝達訓練、避難・誘導訓練、倒壊家屋における捜索救助訓練、水防訓練、防災展示などがありました。ドローンを使った熊本震災の空撮映像や地元の防災情報等をテレビで自動に知らせるメディア展示は興味深いものでした。



※6月4日大利小学校での防災展示写真

□瓦田送水管布設工事

福岡地区水道企業団による「大容量送水管整備事業」の現地説明を受けました。大野城市瓦田送水管布設工事で、市役所前の大町公園を発信基地として瓦田3丁目までの延長約550m、地下約20mの深さの位置をシルドトンネルで掘削し耐震型水道管を配管するものです。工期は平成30年3月までです。夏休みに親子見学会を開催される予定です。



～松田みゆきプロフィール～

1976年5月30日春日市生まれ
春日西幼稚園卒園
春日西小学校卒業
春日西中学校卒業
福岡県立春日高等学校卒業
(15期生 現在 同窓会副会長)
中村学園短期大学食物栄養科卒業(40期生幹事)



2011年大野城市議会議員 初当選
福祉文教委員会(～2013年)
住居表示審議会(～2013年)
2013年都市環境委員会(2015年)
広報委員会(～2015年)
2015年大野城市議会議員2期目当選
総務企画委員会副委員長
決算特別委員長

2017年福祉文教委員長
議会運営委員会副委員長
土地開発公社理事

民進党青年委員会
民進党男女共同参画委員会
なでしこ政治塾運営委員